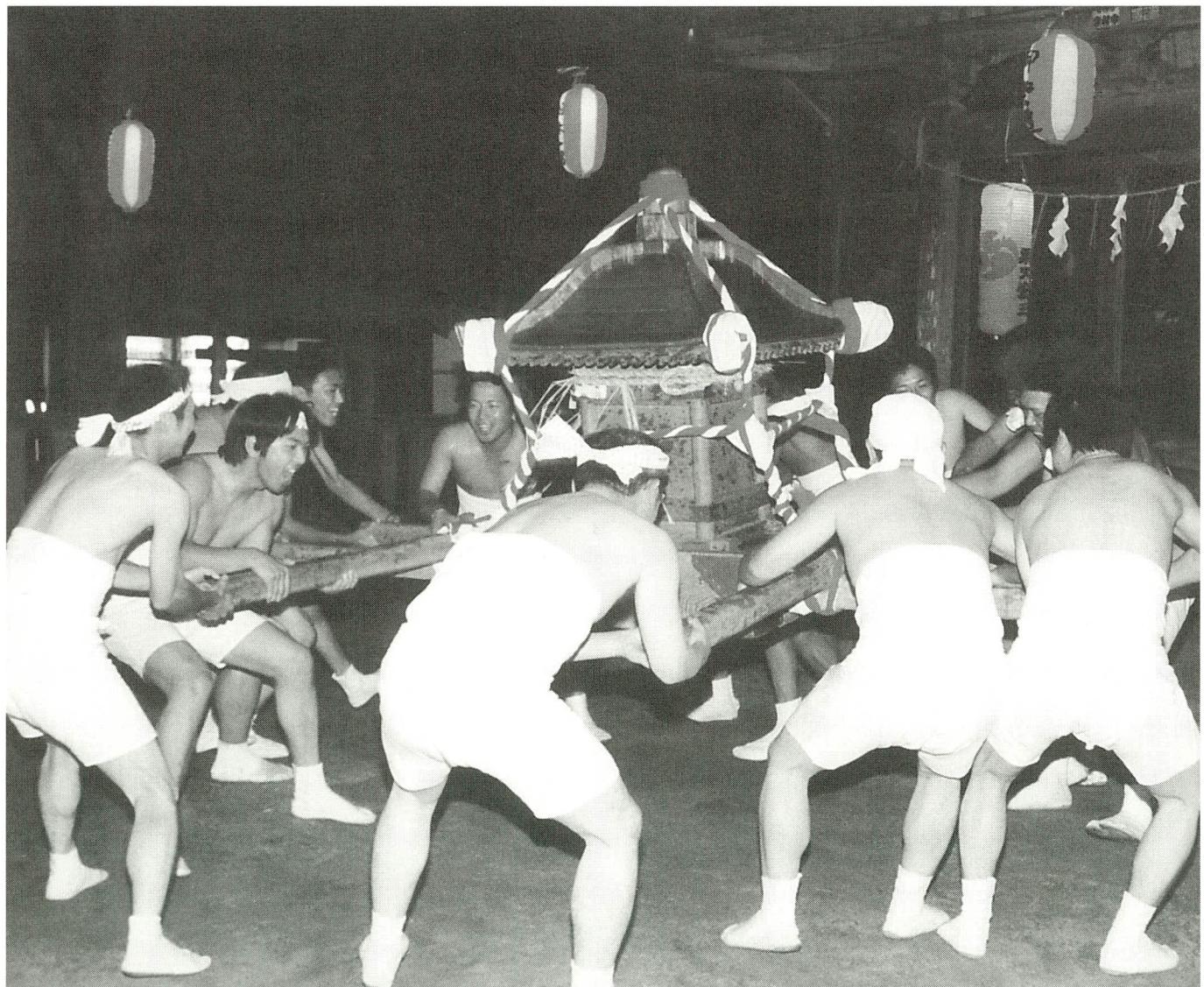


2001.8.16

広報 あそう vol.561

A-press

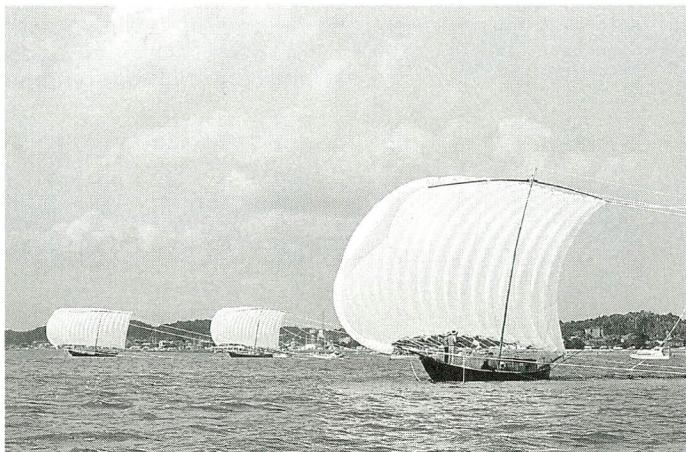


伝統！はだか神輿（7月27・28日/橋門祇園）

追想

フェスティバルin麻生2001 水辺のにぎわいが復活!!

7月22日（日）、天王崎公園において、フェスティバルin 麻生2001（水飼幹員実行委員長）が好天候のもと盛大に開催されました。このイベントは、町のキャッチフレーズ「風光る 霞ヶ浦 あそう」の実現、“水辺の賑わいを取り戻す”ために平成4年度に始まり、今年で10回目を迎えました。今年は、例年の湖上花火、納涼盆踊り、ジャズコンサートのほかに、帆曳き船3艘の運航を加え、まさに今年のフェスティバルのテーマ『Go To The Lake, Feel The Wind ~あの湖（かわ）を忘れない~』そのものでした。



帆曳き船3艘が見事復活！優雅に白帆を広げました



運航式典では、国・県・町関係者により祝いの餅がまかれました

帆曳き船3艘の愛称が決定

町では、帆曳き船3艘の運航に合わせて愛称を一般から公募していましたがこのほど決定し、運航式典で表彰されました。

☆あさかぜ丸
☆しらほ丸
☆あさざ丸

海老沢剛義さん（宇崎・自営業）
梅原麻衣さん（小高小5年）
浜野梨沙さん（大和一小6年）



帆曳き船が12月下旬まで運航されます

■期 間 7月下旬～12月下旬の土・日祝日

7月～9月 13:00～18:00

10月～12月 13:00～16:00

*天候等により運航の変更が生じる場合もあります。

見学船（帆曳き船と同時に運航します）

■乗船券売場 国民宿舎白帆荘
■乗 船 場 所 古宿船だまり
■料 金 大人2,000円 子供1,000円

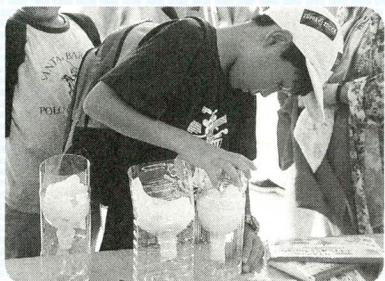
前列右から1人目海老沢さん
2・3人目梅原さん親子
4人目浜野さん（代理）



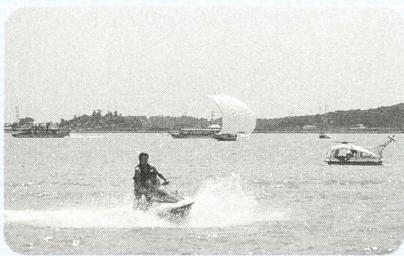
昨年より上達しました
2年連続出演！北浦童太鼓



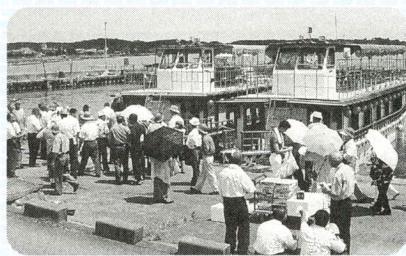
一生懸命練習してきました
麻生保育園の先生たち



湖上セミナーで
水質調査をしました



帆曳き船、モーターバイク、
足こぎ船… 湖上は大賑わい



屋形船も大盛況



ロックコンサートで
会場は盛り上りました



ヤマハマリンジェット大会
の表彰式が行われました



ASOビッグバンドによる
毎年恒例のジャズコンサート



東京キューバンボイズJrによる華麗なステージ



夏の夜はやっぱり盆踊り！花火！



国保税条例改正と国保からのお知らせ

●国保税条例が改正されました

去る7月16日の町臨時議会において、麻生町国民健康保険税条例が改正されました。その内容は、税率改正に伴うもので、次のとおりです。

●基礎課税額税率

所得割 100分の6.00 → 6.10
均等割 23,600円 → 23,800円

●基礎課税額（被保険者均等割）の軽減額

7割軽減世帯 16,520円→16,660円
5割軽減世帯 11,800円→11,900円
2割軽減世帯 4,720円→4,760円

●介護納付金課税率

所得割 100分の0.69 → 0.80
均等割 5,700円 → 6,000円
平等割 3,200円 → 3,000円

●介護納付金課税額の軽減額

7割軽減世帯（均等割）3,990円→4,200円
(平等割) 2,240円→2,100円
5割軽減世帯（均等割）2,850円→3,000円
(平等割) 1,600円→1,500円
2割軽減世帯（均等割）1,140円→1,200円
(平等割) 640円→600円

※軽減とは、世帯の総所得が一定の基準より低い場合に適用されます。

●一人、世帯当たりの税

平成13年度（制度改正後の調定額）

	1人当たり	世帯当たり
医療分	68,674 円	194,671 円
介護分	16,636	25,120
全体分	74,518	211,238

（参考）平成12年度（決算見込み額）

	1人当たり	世帯当たり
医療分	72,053 円	204,084 円
介護分	16,600	25,219
全体分	77,918	220,695

相互共済の精神である国保の趣旨をご理解いただき、国保税の納付については、納期限内にお願いします。納付にあたっては、口座振替が便利です。希望する口座の金融機関でいつでも受け付けています。

●国保の届け出はお早めに！

①社会保険等を脱退した方については、国保加入の手続を速やかにしてください。後になって加入すべき人が加入していない時には、さかのぼって加入することになり、あとから保険税が課税されます。（手続に必要なもの）

●離職証明書（退職の日が確認できる書類）、印鑑、国保の保険証（既に国保加入世帯の場合）、年金手帳

②社会保険等へ加入した方については、手續が遅れると、2つの健康保険に加入していることとなり、医療機関で混乱することになります。さかのぼって手續をした場合、国保税は還付（時効あり）します。（手續に必要なもの）

●社会保険等の保険証、印鑑、国保の保険証、年金手帳

●ご存じですか？退職者医療制度

退職して国保に加入した人のうち、厚生年金等を受給（一定の要件が必要）する人は、「退職者医療制度」で医療が受けられます。自己負担は次のとおりです。

	退職者本人	扶養家族
外 来	2割負担	3割負担
入 院	2割負担	2割負担

（手續に必要なもの）

●国保の保険証、印鑑、年金証書

●国保税は医療費の主な財源です！

平成12年度決算（見込）ベースにおいて次のようになっています。

医療給付費 9億7千4百万円、老人保健拠出金3億5千9百万円など医療に関する部分が大半を占める国保特別会計総支出額は15億3千2百万円。このうちの4割強の6億5千万円を国保税が担っています。

よって、医療費が下がれば、国保税もおのずと低くなることになります。みんなで日頃の健康管理を進め、医療費の抑制に努めましょう。

問合先 町民課国保税係 ☎72-0811（内線113）

重度身体障害者情報バリアフリー化支援事業

茨城県では、視覚または上肢に重度の障害のある方が、パソコンを使用する際に必要な周辺機器やソフト等を購入するための費用の一部を補助します。

★補助を受けることができる方

次の要件のいずれも満たす方です。

- ①県内に居住する方
- ②身体障害者手帳に視覚障害または上肢機能障害の1級もしくは2級の記載のある方
- ③過去に当該補助を受けていない方
- ④前年の所得税の課税所得金額が、特別障害者手当の所得制限限度額（下表）を超えない方

扶養親族等の数	本人の収入額	本人の所得額	扶養義務者の収入額	扶養義務者の所得額
0人	5,112,000円	3,549,000円	8,319,000円	6,287,000円
1	5,588,000	3,929,000	8,596,000	6,536,000
2	6,064,000	4,309,000	8,832,000	6,749,000
3	6,540,000	4,689,000	9,069,000	6,962,000
4	6,966,000	5,069,000	9,306,000	7,175,000
5	7,388,000	5,449,000	9,542,000	7,388,000

★対象となる機器、ソフト等

- 視覚障害者
画面音声化ソフト、画面拡大ソフト、視覚障害者用ワープロアプリケーションソフトなど。
- 上肢不自由者
大型キーボード、ジョイスティックなど。 *パソコン本体は、補助対象に含まれません。

★補助金額

機器等の購入に要した費用の2／3以内です。ただし、10万円が限度です。

★問合先・お申し込みの方法

購入する前に、鉢田地方福祉事務所へ申請してください。

鉢田地方福祉事務所 〒311-1517 鉢田町鉢田1367-3 鉢田合同庁舎
☎0291-33-4111（代表）

申込締切：9月28日（金）必着

（申込状況により、第2次受付も予定しています。平成13年11月1日～平成14年1月31日）

麻生町の参議院選挙投票結果

7月29日に参議院議員選挙が執行されました。投票所を7ヶ所（各小学校の体育館）に統合して初めての選挙でした。男女別の投票率は、男47.61%、女47.19%でした。

●茨城県が投票率全国最下位

全国平均 56.44%（前回 58.84%）

茨城選挙区投票率 50.18%（前回 50.99%）

●麻生町は前回より6.4ポイントダウン

各投票所の投票率

投票区	有権者数	投票率
麻生投票区	4,116人	49.51%
太田投票区	1,508	48.87
大和第1投票区	1,383	46.49
大和第2投票区	1,205	47.47
大和第3投票区	1,058	48.02
行方投票区	1,622	44.33
小高投票区	2,610	45.33
合計	13,502	47.40

前回投票率 53.80%



プロジェクト

小高干拓(埋立)事業

小高干拓は規模が小さいですが、当時では世紀の難工事として天下の話題を呼びました。霞ヶ浦の干拓はどうなっているのかと、大正天皇が関係機関に御下問になったということが伝えられています。

干拓は第1次世界大戦後の沸騰景気の大正8年に起工されました。当時国力の発展は人的資源の確保にあり、人口増加には食糧の充実を計る必要がありました。そういう観点から、自給自足を充たし得ない米の増産が至上命令でした。景気はよくなり、米価は史上空前の高値、水田地価も暴騰しました。開田開田と騒いだところで水に恵まれなくては田にならない、そこで霞ヶ浦干拓の構想がでました。

案出家推進第一線の活動家は村医の高安佐太郎先生です。先生は、救世済民の志篤く小高に開業し、貧困者医療によく尽くされました。旧小高村地先は湖の東岸中央の広場で一面の浅瀬砂浜で三叉沖より押し寄せる大波荒波を

正面に受ける荒場でした。こんな荒場に工事をするなんて間違っていると避難する者も多数でした。

工事は大正8年春より始まって、事務上の処理完了後土地改良区に引き継ぐまで、実に40年間の月日を費やしました。難工事で長かったことは、東西両洋を結ぶスエズ運河と同格であろうと思われます。三尺角のコンクリートブロックを並べ重ね、これに太い鉄筋で連結し、又は潜函と称し三尺～九尺の箱船を作り、これを沈めて連結、中に砂を盛り外郭を作りましたが、2、3日続く筑波下ろしの大波に耐えられず、常に自然との闘いでいた。その間十数年強風あり、しけあり、洪水あり、



干拓の創始者
高安佐太郎先生



決壊箇所の補修工事現場

出来たと思うと壊れる、直す、壊れるの連続でした。

しかし、結果的には水面の無毛地を水田と化し有毛地となしたことは、国益増進の一助として立派なもので「無を変じて有となす」と古哲の言われたことを実現させたことは大変偉業なことでした。ことに戦後食糧難時代御陰をこうむったことは大なるもので、その後米価高騰恩恵をじかに受けた橋門地区は景気上場でした。

当初の干拓組合長は小高第一の資産家額賀半次郎氏（家号を半七）老齢没後は世嗣半氏が継承、組合長となりました。実務は最初から半氏の掌握であって実に辛苦困難の要所に当たって、隠忍持久難事業を完結したのは半氏の功績です。

昭和28年、68haの埋立が完成し、干拓に協力した人の名前が「高安」「半七」「高田」という字名として残っています。こうして、たくさんの人たちによって、世紀の一大プロジェクト『小高干拓事業』は成功を遂げました。

小高干拓は今もなお……

国土交通省霞ヶ浦工事事務所では、水質浄化対策の一つとして、昭和50年度から底泥浚渫を行ってきましたが、さらに大量に浚渫するため、平成4年度からは、湖底にある全底泥量の1/5に近い約720万m³を浚渫する大規模底泥浚渫がスタートしました。

浚渫された底泥は、低地水田のかさ上げなどに活用しています。地盤を高くすることにより、低地湛水を減少するとともに、高生産性の農地を新たに生み出しています。現在、小高干拓は処理土最終利用地として事業が進められ、平成17年度完成予定です。

ふるさとめぐり21



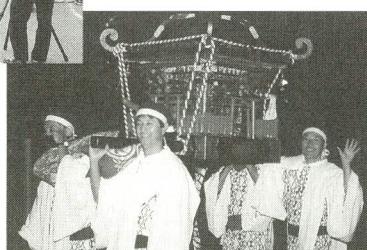
八坂神社（五町田）

だいじょう
破れ、敗走して常陸に逃れ、常陸大掾家を頼りに行方郡船子の郷を割譲してもらい永享10年（1439年）要害山に山寨を築きました。

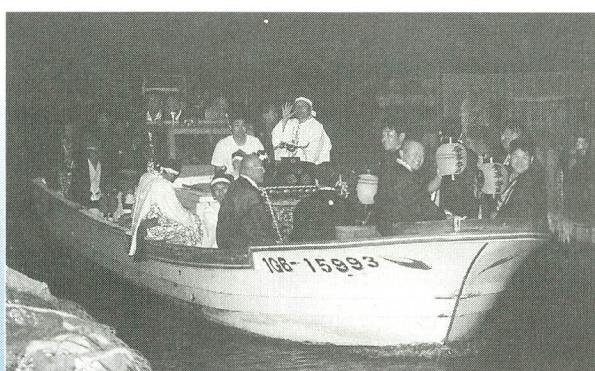
その後下河辺氏は、水上の守神として於下の舟津に、牛王天祇園祠を建立して祭りました。後年、この地に悪疫流行おびただしく、領主はこれを霞ヶ浦に奉流しました。神靈は波の間に間に流れ流れて五町田に漂着しました。村人はこれを迎え奉り、後に現在の処に鎮座し、祭られました。時に天正元年（1573年）と伝えられています。



子どもたちによる
山車の曳き回し



神輿は御浜へと



御浜下りの時は不思議と風がやみます

霞ヶ浦湖畔の玉造町荒宿と麻生町五町田を境とする地点に天王川が流れ、霞ヶ浦に注いでいます。この川の流れに隣接して五町田の八坂神社が鎮座しています。

この神社は、鎌倉時代、鎌倉公方足利持氏と関東管領上杉憲実とが不和となり、持氏が憲実を討ち幕府は持氏を討つという乱が起きました（永享の乱）。そのとき御家人だった下総の国閥宿の城主下河辺義親は、足利持氏に加担して

祇園祭り・御浜下り

この祭りは五穀豊穣・水難防止・大漁・家内安全を祈願する祭礼です。今年も7月28、29日に行われました。

宵祇園に本殿からご神体が神輿に移され、当番の男子に担がれておでましになります（渡御）。大玉串を捧げ持つ稚兒・神官が先頭に、氏子総代たちに守られて神輿は肅々と集落を進み御浜下りに向かいます。神輿の後に山車が続き囃子が夏の夜に響き、祭り気分は最高になります。子供たちは山車を曳き、参詣の人々はこの山車の後に続けます。

神輿は船だまりから、その年に進水した新造船に移されて御浜下りが始まります。神輿の乗った船の後に下座船が続きます。神輿の船は、砂切り、馬鹿囃子、阿波囃子、のろ馬鹿、花さんば等の笛太鼓の響きの中、右回りに7回半湖上を回った後、大漁節の囃子の中に入港して御浜下りは終わります。

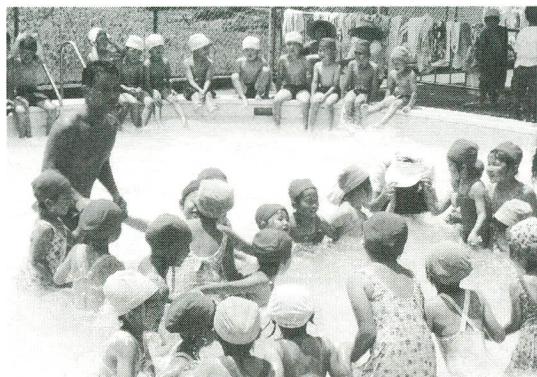
朝霞荘で七夕まつり

麻生幼稚園児70名が、特別養護老人ホーム朝霞荘（朝倉崇施設長）を訪れ、お年寄りたちと七夕まつりを楽しみました。

唄を2曲披露した後、3つのグループに分かれ、みんなで短冊の飾り付けをしました。お年寄りたちも童心にかえり、とても楽しい時間を過ごしました。



園児と朝霞荘のお年寄りたち



今井先生と楽しく水遊び

将来はオリンピック選手

麻生幼稚園に、今井学さん（鹿嶋市ウォーターメイツ所属）がやってきました。今井さんは、シドニーオリンピック女子水泳で活躍した山野井絵理選手（鹿嶋市出身）の名コーチです。「将来のオリンピック選手を探しに来ました!?（笑）」

この日は、気温35度を越える猛暑とあって、園児たちは大はしゃぎで、普段の水遊びとはひと味違った体験をしました。

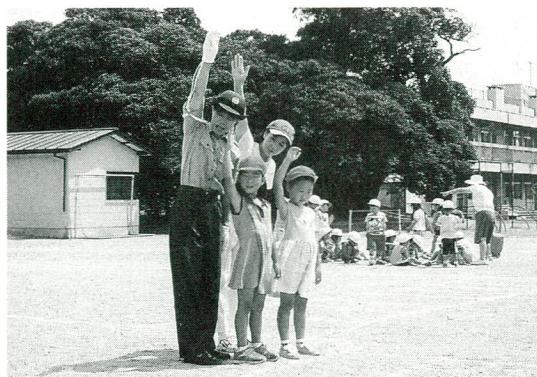
たのしいおはなしをききました

このほど太田幼稚園（園児数51名）で、7月生まれの子どもたちの誕生会が行われました。7月に誕生日を迎えたのは6人で、みんなからプレゼントやお祝いの歌が披露されました。

その後、鹿嶋市ボランティアサークルの『かしまおはなし会』（代表石津泰子さん）の2人により、童謡を歌いながら指の体操をする「ポキポキ体操」、童話「ついでにぺろり」や「うりこひめとあまのじゃく」のおはなしがされ、子どもたちは真剣に聞き入っていました。



みんなでポキポキ体操



園児たちも実践

手をあげてわたろうネ

太田幼稚園で、交通巡回員の指導のもと交通教室が行われました。園児たちは、腹話術や紙芝居を見た後、グランドではとても暑い中、横断歩道の渡り方を勉強しました。

みんな、今日の勉強をもとに、夏休み中事故にあわないで楽しくすごしてね！

体育館が音楽ホール

小高小学校では、音楽教育の一環として、譜久島肇先生（合唱指導者、ヴィオラ演奏家）を招き週2回の授業を行っています。

このほど、同校体育館において、譜久島先生をはじめ6名の演奏家のみなさんによる、ヴァイオリン・チェンバロ・ヴィオラ・チェロ・ピアノのアンサンブルコンサートが開催されました。

夏の昼下がり、楽器の音色が心地よく、さわやかな風になりました。



小高小アンサンブルコンサート



大和二小 6年生のプロジェクトチーム

理想的なまちにするために

“麻生町を理想的なまちに”というテーマで、大和第二小学校の6年生17人がプロジェクトチームを結成して、環境問題やまちづくり問題などの調査・研究をすすめています。

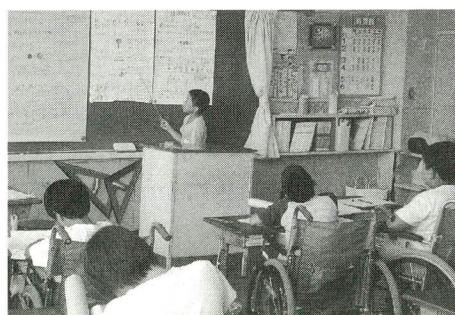
プロジェクトチームは『人が集まるまちプロジェクト』『自然と人とのバランスがとれたまちプロジェクト』『やさしいまちプロジェクト』の3チームにわかれ、それぞれ課題を設定し、現在、第一段階としてアンケート調査などがまとまりました。今後1年間かけて、目標実現へと取り組んでいきます。

車イスで体験学習

行方小学校の4年生により、車椅子での体験学習が2日間にわたり行われました。プールの事業を除き、1時間目から6時間目まで車イスに乗っての生活とあって、日頃とは全く違った生活に子供たちもとまどいながらも、身体の不自由なひとたちの身になって一生懸命でした。

この授業は、同校での「第4学年わくわくタイム年間活動計画」のなかで、“共に生きるこれからの社会”というテーマで、自分たちを取り巻く身近なこと（バリアフリー）を見つめ直し、調べたことや体験したことを自分なりの方法で解決していくという目的で実施されました。

授業の中で、児童たちから“交通事故を防ぐためにはどんな工夫をしているのか”という研究発表がされました。



▲車イスでの授業風景



▲トイレに行くのも大変

泳げる霞ヶ浦の復活にむけて

7月9日国民宿舎白帆荘において、霞ヶ浦流域の21市町村で構成されている「霞ヶ浦北浦治水利水環境促進同盟会」（額賀福志郎会長）の第59回総会が開催されました。

総会には、額賀会長をはじめ21市町村長、議長、農業委員会会長、国・県関係者約80名が出席し、平成12年度事業報告と決算、13年度事業計画と予算案が承認されました。最後に、横山忠市常任理事より霞ヶ浦・北浦の治水や浄化対策、良好な水辺環境の創造などの早期実現を盛り込んだ決議案が提案され、全会一致で採択されました。



横山常任理事が提案

決 議

1. 治水対策の推進

- (1)霞ヶ浦・北浦の波浪対策の強力な推進
- (2)流入河川の改修及び内水対策の推進

2. 泳げる霞ヶ浦・北浦（浄化対策）の復活

- (1)下水道事業の整備促進
- (2)大規模底泥浚渫の促進
- (3)植生浄化施設の整備促進
- (4)霞ヶ浦導水事業の早期完成

3. 霞ヶ浦・北浦の良好な水辺環境の創造

- (1)水辺植生の再生と保全
- (2)湖岸周辺の樹木帯の整備促進

4. 利用者の立場に立った整備

- (1)前浜造成等による利活用スペースの確保
- (2)霞ヶ浦大規模自転車道の整備促進と北浦側への自転車道整備の検討
- (3)休憩所・トイレ等サービス施設の整備によるレクリエーション機能の強化

今後は、総会の決議を受け、政府関係機関などに来年度予算を要望したり、分科会・研修会等を開催していきます。

霞ヶ浦の水生植物

●水生植物

湖では、原則として岸から沖に向けて抽水食物、浮葉植物、沈水植物が生育します。

抽水植物は、水底の泥の中に根を張り、茎と葉を水面上の空中に広げる植物で、ヨシ、マコモ、ガマ、ハスなどがあります。浮葉植物は、ヒシやアサザなど、体の大部分が水面下にあって、葉と花を水面上に浮かせる植物です。沈水植物は、植物体の全体が水面下にある植物で、エビモ、ササバモ、コカナダモなどがあります。



富田地崎には今もアサザが群生しています

●霞ヶ浦の水生植物

これまでに霞ヶ浦で確認された水生植物は96種に達しています。昭和54年に実施された西浦とその周辺水域の生息調査では、63種が確認されていますが、霞ヶ浦の水生植物は年々減少しています。

現在の霞ヶ浦を代表する水生植物としては、ヨシ、マコモ、ヒメガマなどの抽水植物と、ヒシ類、アサザなどの浮葉植物があります。

湖岸のヨシやマコモなど抽水植物の生える区域には、昆虫類のユスリカの幼虫、サナエトンボやモノサシトンボの幼虫、イサザアミ、貝類のヒメタニシ、ドブカイなど多くの種類の生物が生息しています。

このように、水生植物帶は、①水鳥などの営巣地、②稚魚やエビの幼虫などの成育の場（水草の表面に付着する小さな藻類などをえさにするため、藻場とよばれて大切にされています）、③水中の有機物を分解浄化（水生植物の表面に付着している細菌類などによる浄化作用）、④栄養塩類を吸収（水生植物が根から吸収して生育）など自然の生態系の中で大切な働きをしています。

霞ヶ浦水質浄化標語で最優秀賞 高野純平君（行方小1年）

平成13年度霞ヶ浦水質浄化標語で、行方小学校1年の高野純平君が小学生部門（応募総数5,601通）で見事最優秀賞に選ばれました。また、小沼勇利君（麻生小1年）が優秀賞、大盛千捺さん（太田小1年）・永作佳奈英さん（麻生小3年）が佳作に、また、一般部門（応募総数109通）で太田小学校が特別賞にそれぞれ入選しました。

入選した児童たちは、8月4日（土）に鉢田町安塚公園で開催されました「いばらき湖沼環境フェスティバル」（主催：茨城県、霞ヶ浦問題協議会）において、県知事より表彰されました。



最優秀賞に入選した高野純平君

入選作品

★最優秀賞

高野純平君（行方小1年）

『よごさないでね カすみがうら
わが家にかかる 水だから』

★優秀賞

小沼勇利君（麻生小1年）

『きれいな水 ぼくらの宝 霞ヶ浦』

★佳作

大盛千捺さん（太田小1年）

『いのちのもと
みんなでまもろう カすみがうら』

永作佳奈英さん（麻生小3年）

『みんなのために 水がある
守ってあげよう 霞ヶ浦』

★特別賞 太田小学校

小平記念教育資金が贈呈 ～太田小学校～

太田小学校では、日頃より「問題解決への学習指導」「地域人材の活用」「評価に対する研究」などの取り組みを実施しています。7月4日茨城県庁において、平成10年度から11年度にかけて同校の実績に対して、（財）小平記念日立教育振興財団より、小平記念教育資金の表彰式が行われました。



●小平記念教育資金とは

日立製作所の創業社長である小平浪平氏が創設した教育資金で、健康で豊かな人間性を持つ児童・生徒を育て、基礎教育の振興に役立てていただくために、昭和48年から実施しています。茨城県の教育長に推薦された小学校の中から、審査委員会で5校を選出し、毎年7月に表彰式を実施しています。教育資金は、情報機器整備などに活用されます。

地方自治功労で高齢者叙勲を受章

畠木昇さん（橋門）

このほど、畠木昇さん（大字橋門）が勲六等瑞宝章を受章されました。畠木さんは、昭和43年地域住民から推されて麻生町議会議員に当選して以来昭和55年までの間、12年の永きにわたり地方自治に貢献されました。特に、昭和51年3月から4年間、建設常任委員長としてその責務を全うし、委員会の円滑な運営に尽力しました。



めざせ！シートベルト着用 100パーセントのまち

茨城県におけるシートベルト非着用による交通事故死傷者数の減少を図るため、県民だれもがシートベルト及びチャイルドシートの着用効果を認識する必要があります。町では、今年度モデル市町村に選定され、県、関係機関、団体及び企業等と連携・協力し、シートベルト着用率の向上と着用の定着化を推進していきます。そして『大好きいばらきシートベルト着用100%県民運動麻生町実行委員会（横山忠市委員長）』を組織し、1年を通じて街頭キャンペーンや交通指導取り締まりを強化し、シートベルト着用100%を目指します。

麻生警察署管内交通事故発生状況

区分	平成13年	平成12年	増減数
発生	198(24)	214(44)	-16(-20)
死者	8(0)	6(2)	+2(-2)
傷者	242(35)	272(51)	-30(-16)

各年とも1月～6月末日、（ ）は麻生町の発生状況



街頭キャンペーン
交通死亡事故連続
ゼロ1年達成！

まちをきれいにするために ～富田地区で大清掃作戦～

富田地区的住民のみなさんが、このほど同地区的町道周辺（ムジナ坂）の清掃を行いました。

作業は、沿道の草刈りや不法投棄されたゴミなどを町建設組合（鈴木次男組合長）の協力で、パワーショベルを使い、2tトラック5台分収集しました。

5月には、粗毛地区住民の方々が粗毛並木の清掃をしました。今回は隣の富田地区・町建設組合の方々が“自分のまちは自分の手で”を合い言葉に立ち上りました。参加者からは、「これを契機に、環境美化への取り組みが町中広まってくれれば」と。真っ黒に日焼けした笑顔が印象的でした。

作業に参加した住民のみなさん、炎天下の中大変ご苦労様でした。



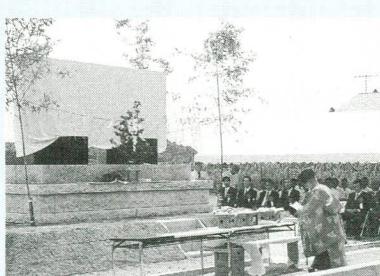
建設組合の協力でパワーショベルも出動

麻生北部・西部土地改良区で竣工式

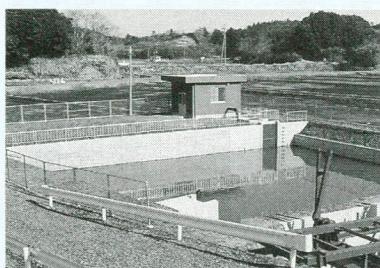
県営は場整備事業麻生北部地区・西部地区で、7月23日、26日にそれぞれ県・町関係者多数出席の中、竣工式が挙行されました。

北部地区は、昭和62年9月に事業推進協議会が設立してから完成まで14年間かかり、総事業費29億円、地区面積163ha、用水機場8ヶ所、用水路工61,253m、排水路工42,480m、道路工23,960mです。

西部地区は、昭和56年に事業推進協議会が設立してから完成まで20年間かかり、総事業費23億5千万円、地区面積213ha、用排水機場2ヶ所、用水機場4ヶ所、用水路工38,966m、排水路工27,724m、道路工26,028mです。



北部地区での
除幕式



西部地区用水機場

ミニドックを実施します

町では、下記の日程でミニドックを実施します。この機会に受診して、今後の健康づくりに生かしましょう。

★日 程

月 日	受付時間	実 施 地 区
10月15日（月）	午前 7:00	行方・太田
10月16日（火）		小 高
10月17日（水）		大 和
10月18日（木）		麻 生
10月19日（金）		麻 生
10月21日（日）		上記で受けられない方

★場 所 麻生町保健センター

★内 容

- ①胸部検診（無料）…18歳以上の在家庭者
 - 結核及び肺がん検診
 - 胸部レントゲン撮影
 - 咳痰検査（50歳以上で喫煙指数の高い方）
- ②基本健康診査（1,000円）…40歳以上の方
 - 問診、身体計測、尿検査、血圧測定、心電図、眼底検査
 - 血液検査（肝機能、中性脂肪、コレステロール、血糖、貧血等）

③成人病検診（1,000円）…30～39歳の方

- 基本健康診査項目と同じ

④胃がん検診（800円）…30歳以上の方

- レントゲン撮影

• 当日は朝から検診が終わるまで飲食しないで下さい。

• 80歳以上の方は、バリウム誤飲の危険性がありますので、かかりつけの病院等での検診をおすすめします。

• 糖尿病の治療（投薬及びインシュリン等）を受けている方はかかりつけ医院で受診して下さい。

⑤大腸がん検診（400円）…30歳以上の方

- 便をとって保健センターに届けて下さい。

*④、⑤は予約が必要です。各区長さんに9月5日までにお申し込み下さい。

*胃がん検診を予約した方は指定日にお越し下さい。

*食品関係営業者の方は「食品衛生責任管理記録簿」を持参して下さい。

★お願 い

- 受診票は必ず持参して下さい。
- レントゲン時の服装として、金具・ボタン・飾りのついていないTシャツ、トレーニングパンツが便利です。
- 血液検査をする方は、飲食を避けた方が正しい結果が得られます。

★問 合 先

麻生町保健センター ☎72-1523

社会人TT非常勤講師を募集

平成11年10月より、国の緊急雇用対策事業として、麻生町では小学校6校に社会人TT（ティームティーチング）講師（複数の教員による学習指導）を実施しています。平成11年度に1回、平成12年度に前期・後期で2回、今年度も前期6人が雇用されています。今回の募集が最後となります。

- ◆勤務内容 ティーム・ティーチング（複数の教員による学習指導）による教科指導
- ◆雇用期間 平成13年10月1日～平成14年3月30日

◆労働時間 週20時間以内（勤務時間総数360時間）

◆報酬等 1時間2,890円支給 交通費支給

◆募集人員 6人

◆募集期間 平成13年9月15日（水）まで

◆応募資格 短大卒以上で教員免許を持っている方

◆選考方法 提出書類及び面接試験で決定

◆応募先 麻生町教育委員会学校教育課
☎72-0811（内線303）

※応募用紙は教育委員会学校教育課にあります。

この夏、みなさんはどのくらいの清涼飲料水を飲みましたか？

清涼飲料水とは、炭酸飲料、果実飲料、100%果汁ジュース以外のジュース類、お茶類、スポーツドリンクなど幅広い飲み物を指します。健康志向が強まる中で、甘さを控えた清涼飲料水も多くなりました。しかし、糖分が一缶に30g前後入っているものが多く、またペットボトルも出回り、意外と飲み過ぎてしまうようです。こどもから大人まで1日にとってよい糖分の適量がありますが、みなさんはどのくらい摂取しているでしょう。

私たちが1日にとてよい糖分

1～2歳未満	10g（大さじ1杯）
2～4歳	14g（大さじ1, 5杯）
5歳～	20g（大さじ2杯）
大人	20g（大さじ2杯）

糖分のとりすぎによる問題

糖分をとりすぎると、エネルギー過剰から肥満につながり、将来糖尿病などになる危険性があります。また、虫歯の原因にもなります。

その他、糖分をとりすぎるとからだが酸性化するため、カルシウムが消費され不足してきます。そのため、化膿が治りにくくなる、筋肉を弱め骨折しやすくなる、近視などになりやすくなる、鼻血がでやすくなる、貧血になる、いろいろなるなどさまざまな影響がでできます。

ジュース1本に含まれる糖分（主なもの）

<炭酸飲料>

商品名	容量	糖分(g)
CCレモン	350	33.6
コカコーラライト	280	8.1
コカコーラ	350	36.7
ミツヤサイダー	250	24.5
オロナミンC	120	18.2
C1000タケダ	140	15.6

<清涼飲料>

商品名	容量	糖分(g)
カルピスウォーター	350	38.8
ポカリスエット	245	15.6
ナッチャンオレンジ	250	19.2
<健康飲料>		
ファイブミニ	100	17.1
カルシウムパーラー	250	31.2
ビックル	220	26.6

麻生高校開放講座 のお知らせ

身近な自然を一枚の木の板に写し取り空間を演出してみよう！

■講座名 「木彫りによるやさしい植物紋レリーフ制作」

■募集人員 10～15名

■日 時 9月22日（土）
～11月10日（土）

文化の日を除く毎土曜日
15:30～18:30（1講座3時間）

■場 所 麻生高校美術室

■講座プログラム
☆9月22日（土）

開講式・作品制作のプロセスと道具類の説明。草木の観察とデッサン。

☆9月29日（土）

デッサンをもとに下絵のデザイン。
練習用小板へのデザインの書き込み。

☆10月 6日（土）

練習用板完成とより複雑なデザインへの挑戦。植物家紋などを参考にして、より複雑で大きな作品をデザインする。

☆10月13日（土）

作品制作のためのデザインを完成させ描き込みをする。

☆10月20日（土）

作品制作

☆10月27日（土）

作品制作

☆11月10日（土）

作品制作

■費 用 無料。ただし教材費は自己負担、持参するものとしてスケッチブックと筆記具。

■申込期間 9月1日（土）
～9月15日（土）

■申込方法 「はがき」又は「ファックス」にて、住所・氏名・性別・年齢・電話番号を記入して下記へお申し込みください。

県立麻生高等学校 開放講座係

〒311-3832 麻生町麻生1806

TEL 72-0098 FAX 72-2317

オリジナル・マイバッグ コンテスト開催要項

主催：環境保全茨城県民会議

応募条件

- (1)県内に居住、または勤務する個人
- (2)県内で活動している営利を目的としない団体、サークル

応募作品の内容

- ・オリジナルの作品で、企業等の知的所有権を侵害しない物
- ・機能性、経済性、ファッション性を考慮したもので自分で持参したいような物
- ・素材は、できるだけ地球環境に配慮した素材またはリサイクルを意識した素材
- ・応募枚数は、個人、団体とも各2枚まで
- ・応募方法は、現物に応募用紙を添えて郵送とする

締切り：8月31日（金）

送付先・問合先

〒310-8555 水戸市笠原町978-6

県生活環境部環境政策課内

環境保全茨城県民会議事務局

☎029-301-1111（内線2941）

表紙によせて



7月27・28日、恒例の橋門祇園が行われました。天王様の遷宮を阻止しようと権現様の裸神輿は大波が荒れるように進退上下を繰り返し、叫び声をあげて押しつ戻りつもみ合います。やがてもみ合いも静まり、天王様は神社の鳥居をくぐって祭りは静かに終わります。



※掲載を希望しない方は、役場総務課にご連絡ください。

おめでとうございます

赤ちゃん	保護者	住 所
谷田川叶莉	雅 之	根小屋
横山 聖奈	隆 道	青 沼
平塚 愛梨	秀 一	新 宮
村松まりあ	慎 一	天 掛
畠木 拓也	洋 一	橋 門
前川 海翔	靖 之	井 貝

おくやみ申し上げます

亡くなった方	年齢	世帯主	住 所
保坂 信夫	90	佳 市	富 田
根本 ノブ	73	洋 子	麻 生
田村 ちよ	88	ち よ	麻 生
野川 すい	65	晋 麻 生	
茂木 セエ	73	克 支 麻 生	
高橋 稔	35	司 郎	根小屋
前嶋 ふみ	90	俊 之	根小屋
芝 豊喜	89	庄 和 白 浜	
箕輪 金雄	90	芳 雄 岡	
生井澤わか	85	て い 四 鹿	
柏葉 しん	68	安 男 籠 田	
根本 ふじ	83	信 裕 行 方	
宮本 きみ	83	平 島 並	

（氏名は新字で表示しています）

町長へのメールをお待ちしています。

メールアドレス：
asotown@sopia.or.jp

「広報あそう A-Press」に関するご意見・ご要望、感想等をお聞かせください。

■総務課秘書広聴室
☎72-0811(内線205)

まちの風景



麻生藩家老屋敷のナツメ（全日写連麻生支部 鈴木一美さん）

家老屋敷のナツメは、江戸時代に植えられた古木です。
初夏に小さな花を咲かせ、秋には暗紅色に熟します。
滋養強壮になるようです。一度食べてみてください。

まちの人口 16,501人（男8,159人 女8,342人） 4,396世帯

まちの花：キク まちの木：イチヨウ まちの鳥：ヒバリ



- 広報 あそう 第561号 平成13年8月16日発行
- ホームページアドレス <http://www.sopia.or.jp/asotown/>
- 町長へのメール asotown@sopia.or.jp
- 発行 麻生町役場
- 編集 総務課 茨城県行方郡麻生町麻生1561-9 ☎0299(72)0811